

7月15日(水)
8:35~ / 11:25~
羽村西小学校

小学校出張ワークショップ (第5回ワークショップ)



4年生の実施風景



6年生の実施風景



水上公園が学区内にある羽村西小学校4年生と6年生の総合的な学習の時間で、水上公園こどもまんなか公園づくりプロジェクトの出張ワークショップを実施しました。

子供の皆さんが主役であること、一緒に公園づくり、まちづくりをしていきたいことをお伝えし、実は公園にあるたくさんの「学び」のひみつについてお話ししました。

4年生と6年生の皆さんには、夏休みの間に水上公園での新しい遊びや公園施設を考えてもらいさらに愛される公園として保つための作戦を考えてきてもらいます！



小学生のリアルな意見とアイデアをお楽しみに！

今後のスケジュール

羽村西小学校での出張ワークショップも含めて、昨年度からワークショップ・意見交換会を7回、イベントを2回、また、関係団体ヒアリングなどを行いました。延べ400人以上の方から、多くの意見やアイデアが集まりました。

ここからはみんなで「設計」や「使い方・ルール」などを考えて、水上公園の未来をカタチにしていくなステップへと進みます！

もちろん、まだ参加したことがない方のご参加もお待ちしております。ずっと愛される公園とするための管理運営についても検討を進めますので「公園であなたがやってみたいこと」を教えてください！



プロジェクトの最新情報はこちら！

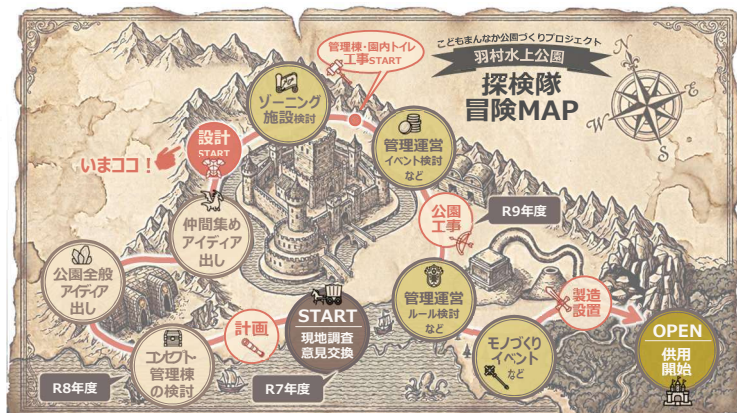


羽村市まちづくり部土木課
042-555-1111
(内線282)



これまでの探検隊の軌跡と今後の予定

※ 令和8・9年度は公園の「担い手」を育てるワークショップも開催し、地域での見守りや運営の仕組みづくりも進めています！



こどもまんなか公園づくりプロジェクト

たんけんたいつうしん

探検隊通信

第4号

2026年8月発行

お問合せ
羽村市 まちづくり部
土木課 公園管理係
042-555-1111
(内線282)

ヒノトントンZOOで“ひみつきち”づくり！ 羽村西小学校で出張ワークショップを実施！



ヒノトントンZOOでのイベント・ワークショップ 2~3ページへ

多くの子供にプロジェクトを知ってもらい、興味を持ってもらうため、子供とご家族が多く来場するヒノトントンZOO(羽村市動物公園)で日本大学生産工学部創生デザイン学科との協働イベント・ワークショップを行いました。子供の居場所ってなんだろう？学生さんが、自らワークショップをして導き出した「ひみつきち」というキーワード。それをもとに、モノづくりしながらひみつち(居場所)を考えるワークショップと、同時に前回ワークショップで隊員が考えた夢の遊具を3D化した模型のお披露目(展示)をしました！

こどもまんなか公園づくりプロジェクトは、「自分の遊び場は、自分でつくる」をコンセプトに、子供たちが、主体的に企画・設計・製造・設置・運営などの遊び場づくりに関わる、令和10年3月末までのビッグプロジェクトです。



羽村西小学校出張ワークショップ 4ページへ

水上公園が学区内にある羽村西小学校4年生と6年生を対象に、羽村市やプロジェクトのこと、そして公園づくりのひみつについて出張ワークショップを行いました！

これまでのおさらい

令和7年度は、水上公園の今後の活用について意見やアイデアをいただき、水上公園整備基本計画をまとめ、令和8年度は、ワークショップやイベントを通じて、より具体的な内容の検討を進めています。

令和7年度

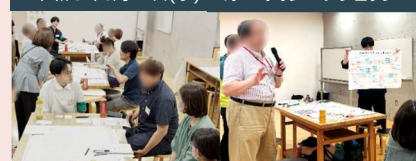
令和8年2月14日(土) 語る会・意見交換会



成果は基本計画へと反映されたよ！
水上公園を探索！遊び方・過ごし方を語る会！
現地で調べてきたことやアイデアをまとめよう！

令和8年度

令和8年5月27日(水) 第1回ワークショップ



「羽村市をリサーチ！公園づくりの下ごしらえ」
小学校高学年・中学生・大人の意見を整理！

日都産業(株) 羽村工場の工場見学をした後、「夢の遊具、遊び場計画」に取り組んだよ！

令和8年6月13日(土) 第3回ワークショップ



「オープンハウス」という、誰でも自由に参加できる形式で多くの人にアイデアを聞いたよ！

令和8年5月28日~30日 第2回ワークショップ



7月19日(日)
11:00~16:40
ヒノトントンZOO
(羽村市動物公園)

第4回 ワークショップ “ひみつきち”づくり



いろんな材料で“ひみつきち”をつくったよ！

ヒノトントンZOOで行われたはむずーまるしえに出だし、
それぞれの“ひみつきち”をつくるモノづくりワークショップを行いました。
当日は全7回を開催し、子供と大人、合計で44人の参加がありました。

実施スケジュールと参加者		
第1回	11:00~	6人(子供3・大人3)
第2回	11:50~	7人(子供4・大人3)
第3回	12:40~	10人(子供8・大人2)
第4回	13:30~	6人(子供3・大人3)
第5回	14:20~	7人(子供3・大人4)
第6回	15:10~	5人(子供3・大人2)
第7回	16:00~	3人(子供3)



大学生のお兄さん・お姉さんからの説明

土台となる
板に、パーツ
をパチパチと
はめて
“ひみつきち”
をつくります。

パーツ選択、位置決め

3Dプリンターで作成した遊具や公園施設な
どのパーツを選んで置いてみて、みんなの思い
のつまった“ひみつきち”を形にしています。

ワークシート記入

作った
“ひみつきち”
への思いや
目指すことなど
をワークシートに
記入します。

自由に飾り付け

モールなどを
使って飾りつけし、
“ひみつきち”を
完成させます。

完成！写真撮影

できあがった“ひみつきち”
の写真撮影をします。

ここで友達と
おにごっこがしたい

カラフルなところ、
みてほしいな！

いちばん好きな
ところは、川！

子供や中高生の「ひみつきち(居場所)」に関するヒアリング結果

ワークショップをしながら、子供や大人みなさんに、意見やアイデアをきいてみました！

大きなすべり台、砂場、アスレチック、トランポリン、スリルある遊具

バスケットコート、運動できる場所、空地や秘密基地

屋根や木陰など日陰のスペース(遊具・休憩所・ベンチなど)

小さな子ども安全に遊べる遊具、チャレンジできる場所

あつまってしゃべれる場所、子供(小中学生)の“たまり場”

屋内の居場所(ゲーム、カラオケ、図書館、勉強できる場所)

田んぼや農地など自然に触れられる、たくさん花、散歩できる場所



7月19日(日)
11:00~16:40
ヒノトントンZOO
(羽村市動物公園)

第2回 イベント 日本大学モノづくり展示



イラストや粘土で作った「夢の遊具」が、3Dの模型になったよ！

これまでのワークショップで参加者が描いた「夢の遊具」を、学生が3D化した模型作品の展示を行いました。
さらに、3Dプリンターのデモンストレーションを行い、「ひみつきち」づくりのパーツができあがっていく様子を展示。
合計で32人来場していただき、皆さんとコミュニケーションを取りました。



夢の遊具の 模型

第3回
ワークショップで
参加者が描いたり、
粘土で作った夢の遊具作品を、
学生がみなさんが
いろいろと工夫し、検証して、
3D化しました。



ひつじのすべり台
—もごもこのやさしい遊び場—



みんなで すべる
みんなの丘

にじすべり台

みんな なかよくあそぼう！
えがおスライド

夢の遊具 模型作品



包み込み型
ジャンプシーソー